



# だっこ通信

## 第24号

2022. 7月発行

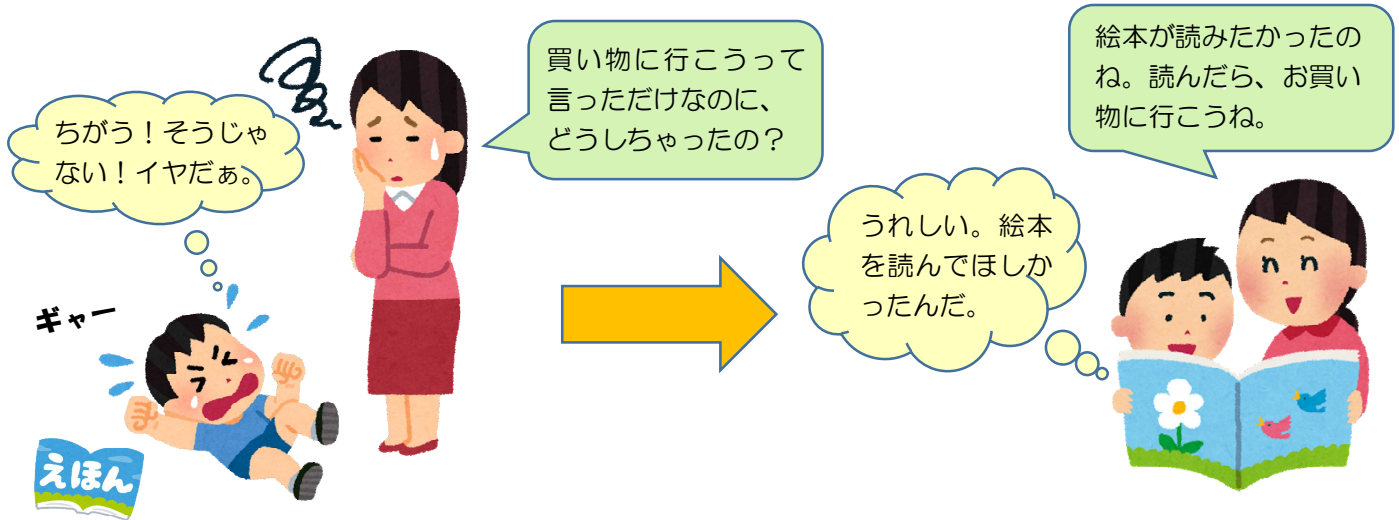


だ い じょうぶ ・ つ な が る ・ こ そ だ て



### あるある話「言葉でうまく言えないよ～」

自分の気持ちを相手に分かるように伝えるのは、大人だって難しい時があります。語彙数が少ない子どもはなおさらです。「イヤ」を頻発したり、泣いたり怒ったり、手足をバタバタさせたり……。言葉でうまく伝わらないと、大人も子どももイライラ・モヤモヤしてしまいます。そんな時はどうしたら良いのでしょうか。



まだ言葉でうまく言えない時期のお子さんに対して大人ができることは、「あれかな？これかな？」と想像して「言葉にしてあげること」です。そうすることで子どもは「分かってもらった」と感じたり、YESかNOの意思表示ができたりして、気持ちが落ち着くことがあります。

### ★本日のお題 子どもの気持ちを言葉にしてあげよう



言葉が出るようになってきてもまだまだ語彙数が少なく、感情表現もうまくできません。そんな時は周りが「〇〇したかったのかな？」とか「〇〇できなくて悲しくなったのね」のように子どもの気持ちを代弁し、共感してあげましょう。子どもも自分の気持ちを分かってもらいたいのです。伝えたいことがピタッと当たる時もあれば、そうでない時も多々ありますが、焦らず根気よく付き合ってください。少しずつ言葉で伝えることができるようになると、子ども自身も楽しくなり、積極的に表現するようになっていきます。



発行者：さくら市生涯学習課(担当 鈴木)